2015
Vol.13

九大別府病院だより

Kyushu University
Beppu Hospital

② 臨床検査分析装置の更新・新規導入
④ 対談「おんけん時代の思い出」シリーズ最終回
～元看護部長関口さんと堀内教授～
⑥ 新任医師の着任挨拶
⑧ 新任医療職員の紹介
⑨ おんけん症例検討会報告

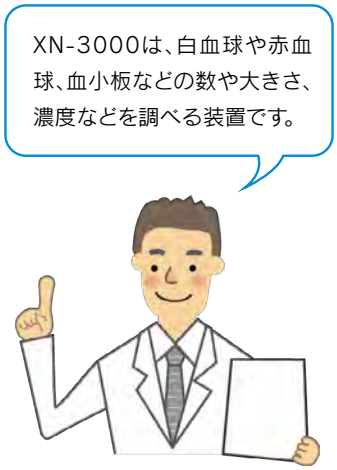
2015.4　当院敷地内からみた別府市街地、院内桜のライトアップ

九州大学病院別府病院
Kyushu University Beppu Hospital

臨床検査分析装置の更新・新規導入

別府病院検査室では平成26年の年末から年始にかけ、検査室内のほとんどの分析装置（31台）について、更新または新規導入を行いました。そのごく一部ではありますが、最新の分析装置についてご紹介いたします。

○ 多項目自動血球分析装置（XN-3000）【シスメックス社】



従来より高精度に血球数を測定する事が可能になりました。血液のみならず、体腔液や脳脊髄液の細胞数も測定可能です。また、血球数測定部が2ユニットあるため、機器故障時による報告遅延が解消できます。

○ 超音波診断装置（Vivid E9）【GE Healthcare社】

経食道エコー
※GEホームページより

経胸壁心エコー
※GEホームページより

心エコー検査について、最先端の高画質な検査が可能となりました。4D心エコーの機能も備え、より詳細な心臓の動態が観察できます。また、表在エコー、血管エコーも検査可能です。

○ 全自動血液培養検査装置（バーサトレックシステム）【コージンバイオ社】

血液培養装置は、血液の中に細菌が存在するか否かを調べる装置です。細菌が良く育つ培養液の入ったボトルの中に入れて検査します。

ボトル内のガス圧変化を測定します。好気用ボトルはトルネード攪拌により培地内の酸素量が増えるため、特に好気性菌（カンジダや非ブドウ糖発酵菌群）の検出時間が短縮されます。

○ FMD（血管内皮機能）検査装置（ユネクスイーエフUNEXEF38G）【ユネクス社】

FMDは、「血流依存性血管拡張反応」であり、腕を駆血し解放後の血管拡張率を測定することで、動脈硬化が引き起こす様々な疾患に対する早期発見・早期治療に有用な検査です。

○ 赤血球沈降速度自動測定装置（Roller20 PN）【フィンガルリンク社】

赤血球沈降速度とは、血液を1時間静置し、赤血球が何㎜下へ沈んだのかを調べる検査で、炎症の有無や程度の指標となります。

約35秒で1時間値の報告が可能です。国内ではクエン酸加採血による測定が主流ですが、EDTA加採血により国際標準法とされるNCCLSに対応した値の報告が可能となりました。

今後も検査室では、「病院が質の高い医療を提供するためには欠かせない様々な臨床検査業務を遂行し、精密で正確、迅速な検査を通して“患者さんケアの向上”に貢献する」をモットーに、日々励んでまいります。

（文責　検査室　森　大輔主任検査技師）

この対談は平成26年7月2日、九大別府病院院長室で行いました。

対談「おんけん時代の思い出」

～元看護部長関口さんと堀内教授～　シリーズ 最終回

略　歴

関　口　キミエ（大正14年生、長崎県出身）

昭和17年10月　九州大学温泉治療学研究所　看護婦
昭和19年12月　南京第一陸軍病院
昭和21年12月　国立筑紫病院
昭和23年　4月　国立大村病院
昭和27年　8月　九州大学医学部附属病院
昭和29年　4月　九州大学温泉治療学研究所
昭和54年　4月　九州大学温泉治療学研究所　看護部長
昭和60年　3月　定年退職
昭和62年　4月　勲5等瑞宝章
昭和63年　5月　園遊会ご招待

「おんけん時代の思い出」を３回シリーズでお送りしてきましたが、いよいよ今号で最終回となります。第１回目「学生時代の思い出」「看護師としての出発」「戦後の再出発」、第２回目「温泉治療学研究所の時代」「外国の患者も多数来院」「高度成長期の思い出」をお送りしてきましたが、最終回は、「看護部長へ」「第二の出発」をお送りいたします。

看護部長へ

堀内　宮内庁の方々や水俣病の方からも、仕事を離れて招待されるのはすごいですね。看護部長時代はいかがでしたか。

関口　前任の一ノ瀬看護部長が長崎で原爆に被爆されまして、卵巣がんで任期を３年くらい残してお亡くなりになりました。昭和54年春のお彼岸だったと思います。その後、昭和54年４月に私が看護部長に就任いたしました。一ノ瀬前看護部長の時から、温研病院の看護婦の中で、レクレーションとしてソフトボール大会や、バレーボール大会を開催するようになっていまして、トロフィーをもらった記憶があります。

矢野先生と共に多忙な日々を歩み、昭和60年３月に、無事、定年退職を迎えることができました。

ご指導いただいた、矢野先生、延永先生方には、よく私を育てていただきました。いくら感謝しても感謝しきれません。

女子職員ソフトボール大会（昭和53年）の様子
優勝は外科看護部（写真右）

第二の出発

堀内　ご定年後、別府病院でお盆の時に供養盆踊りをしていましたが、昭和60年に、外科の麻生宰先生と関口看護部長の発案で始まったとお聞きしましたが。

春の六角堂

関口　ある時、お寺の和尚さんから、霊安室で患者さんが亡くなられた時は、「帰られる時に、今日はお一人で長い間寂しかったでしょうが、お父さん、お母さん、親戚一同、皆さんがお迎えに来ていますので、必ず一緒に帰って下さいと言って送り出して下さい」と聞いていたのです。ある日、お亡くなりになった患者さんが霊安室から帰られ、忘れ物がないか回っていましたら、ある一人の紳士にお会いしました。「何か忘れ物ですか？」とお聞きしましたら、「亡くなられた方の魂がここに残っていないかと思ってお迎えに来ました。」とおっしゃっていたので、この話を、当時の温友会会長の麻生先生（現在の同窓会長）に伝えたいと思ったのですが、定年してまで言うのはどうかと思っておりました。ある時、麻生先生の義理のお母さんと編み物を一緒に習っていましたので、やはりお盆には亡くなった方の供養を温研でしていただきたいと思い切ってお話しました。
その時、義理のお母さんは、そんなことがあったとは知らなかったと驚かれ、麻生先生に話を取り次いで下さり、早速その年から供養盆踊りが行われることになりました。その後30年あまり続いていたことに、大変感謝しております。また、お坊さんを呼んで、動物慰霊祭と同時に行っていたと記憶しています。

堀内　褒賞のことなども聞かせください。

関口　昭和62年4月に、勲5等瑞宝章を授章し、その年に園遊会への招待が来たのですが、昭和天皇の体調が悪かったためその年はありませんでした。翌年に改めて招待の案内が来て、昭和63年5月19日に園遊会に出席しました。

前列左から３番目が関口さん（昭和57年）

九大温研看護婦先輩をかこんで（昭和56年）

堀内　まったく、想像の世界でしかないので、園遊会の様子などお聞かせ願いますか。

関口　招待された方は1,300人くらいで、茶屋がありました。陛下が巡回される図面は前もって送られていました。赤坂御苑のすぐ隣が、東宮御所でした。陛下は「どうぞごゆっくりお過ごし下さい」とご挨拶だけでお帰りになりました。大分県からは、5名の出席の名前がありましたが、名前を見ましたら松田トシさんという見たことのある歌手のお名前がありましたので、その方を目当てに探しておりました。ちょうど受付が一緒になりましたので、「先生、今日はお一人ですか？」と声をかけて一緒に回りました。
常陸宮妃殿下に「お仕事ご苦労様でした」と声をかけていただきました。声をかけられた人はいないですよと、出席した方々から大変うらやましがられました。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

堀内　このたびは、貴重なお時間をいただき、温研の話をお聞きすることが出来て、本当にありがとうございました。
関口さんの歴史が、温研の歴史です。こんな貴重な話を聞けることが出来て、今日は私にとってとても「ラッキー」な日でした。もう一度、襟を正して、初心に戻って診療しなければと思いました。

関口　お話を聴いていただき大変ありがとうございました。今後の九大別府病院の大いなる躍進を期待いたします。　（完）

＊なお、本対談は平成26年7月2日、九大別府病院院長室で行われたものです。今回の対談の調整、録音、内容の編集には、地域医療連携室の小出繁美さま、事務長補佐の檜垣俊夫さまの多大なご尽力をいただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。　堀内　孝彦

Topics 新任医師の着任挨拶

内科

瀧澤 延喜

この度、内科に赴任しました瀧澤延喜と申します。専門は消化器疾患で、主に胃や大腸の消化管の内視鏡検査・治療を研修してきました。内視鏡の検査・治療といいますと、つらいイメージを持たれる方もいらっしゃると思いますが、丁寧な説明と検査を心がけ、できる限りリラックスした気持ちで検査を受けていただけるよう努めてまいります。ご心配なことがありましたら、気軽に声をかけて下さい。

当院を受診される皆さんのお腹の健康に、少しでも貢献できるように一生懸命頑張りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

柏戸佑介

今年から内科（免疫・血液・代謝内科）で働かせていただくこととなりました、柏戸佑介といいます。出身は広島県です。大学を含めて愛媛県で9年間を過ごした後、福岡の麻生飯塚病院を経て、今年で九州2年目となります。若輩者ではありますが、精一杯頑張らせていただこうと思いますので、ご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。

放射線科

寺嶋 広太郎

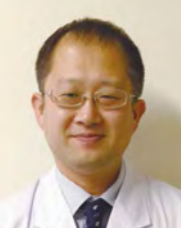
平成27年4月より九州大学病院別府病院　放射線科に赴任して参りました寺嶋広太郎と申します。当院では、放射線治療を担当させていただきます。放射線治療全般に加えまして、定位放射線治療や強度変調放射線治療などの高精度放射線治療、先進医療である重粒子線治療、癌温熱治療などの修練も積ませていただいており、幅広く癌治療でお役に立てればと考えております。ご迷惑をおかけすることも多々あるかと存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

外科

伊藤 修平

平成27年4月より九州大学病院別府病院外科に赴任致しました伊藤修平と申します。私は、平成11年に九州大学を卒業後、九州大学消化器・総合外科（第二外科）に入局し、臨床では、九州大学、関連病院にて11年間、外科のスタッフとして消化管癌の診療を中心に行ってきました。研究では、大学、留学先のMemorial Sloan Kettering Cancer Center（NY）にて、5年間、癌患者さんの役に立てるよう、臨床への架け橋となる研究を行ってきました。この度、ご縁があり、当院に勤めさせて頂くことになりました。

日本外科学会、日本消化器外科学会専門医として、別府の医療に少しでも貢献できるよう努めていきたいと考えています。今から、風情豊かな冬の別府の温泉で癒されるのを楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。



増田 隆明

平成27年2月より九州大学病院別府病院外科に赴任いたしました増田隆明と申します。平成10年に九州大学医学部を卒業後、九州大学消化器・総合外科に入局しました。当院では消化器、乳腺疾患を担当させていただきます。よろしくお願い申し上げます。

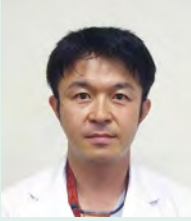
整形外科

大野 瑛明

九州大学病院別府病院に平成27年度4月から赴任させて頂きました大野瑛明と申します。昨年は、脊椎専門病院である、福岡県飯塚の「総合せき損センター」において多くの事を学ばせて頂きました。当院でも多くの事を学ばせて頂き、一生懸命に頑張りたいと思います。御迷惑をお掛けすると思いますが、何卒宜しくお願い致します。

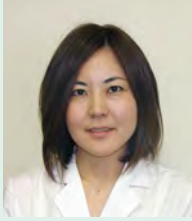
新任医療職員の紹介

4月以降に採用となった職員の紹介を致します。



手術室
野口　亨

① 福岡医科歯科技術専門学校、平成9年卒
② 生命維持管理装置の操作・管理（人工心肺・人工呼吸器など）、ME機器管理
③ 手術室、臨床工学技士
④ 新たな気持ちで初心に戻り、別府病院で業務に取り組んでいこうと思います。よろしくお願いします。
⑤ 趣味：トライアスロン・バイク（大型）、苦しいことにとりくむこと。



診療放射線室
松尾　千尋

① 川崎医療短期大学、平成13年卒
② 一般撮影
③ 検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師
④ 1年間の予定で本院より赴任して参りました。よろしくお願いします。
⑤ 現代美術館巡り

薬剤室
佐々木　恵一

① 九州大学大学院、平成18年卒
② 薬剤関連
③ 薬剤室（薬剤師）、日本糖尿病療養指導士、福岡糖尿病療養指導士
④ 自己注射薬の適正使用に取り組んでいます。自己注射補助器具も多数取り揃えております。お困りの際にはお気軽にご相談ください。よろしくお願いいたします。
⑤ 野球、ゴルフ

慢性疾患診療部
野尻　龍太郎

① 藤華医療技術専門学校理学療法学科、平成27年卒
② 理学療法
③ 慢性疾患診療部　理学療法士
④ 元気いっぱい、頑張ります。
⑤ 趣味は、サッカー、フットサルです。好きな方は、是非一緒にやりましょう。早く一人前の理学療法士になれるよう頑張りますので、よろしくお願いします。

2階病棟
岩佐　有希子

① 広島県
② 2階病棟
③ 旅行、登山、ランニング
④ スタッフにも患者さんからも頼りにしてもらえるように頑張ります。
⑤ アットホームな雰囲気で、スタッフ同士の仲が良いところ。患者さんに対して、親切、丁寧に接しているところ。

2階病棟
首藤　真澄

① 大分県
② 2階病棟
③ 趣味、特技は特になし。好きな言葉は、心戒十訓
④ 忙しい時こそ、人として相手に寄り添える看護を目指しています。
⑤ work-life balance がとれている所、頑張ったことは、必ず評価してもらえるところ。

5階病棟
桑原　あや

① 熊本県
② 5階病棟
③ 音楽のライブを見に行くこと。
④ 目指している看護：明るく笑顔のナース
⑤ 各病棟で、内科、外科の全般をみることができるところ。

5階病棟
山口　仁美

① 福岡県
② 5階病棟
③ 歌うことが好きで、ゴスペルを習っていたことがあります。
④ 観察力と知識、技術を持ち、患者さんに信頼される看護師。
⑤ 職員の方が親切で、雰囲気がよいところ。

5階病棟
川久保　宏美

① 山口県
② 5階病棟
③ 読書、旅行
④ 患者さんが安心して入院生活ができるよう、安心感を与えられる看護師。
⑤ 自然豊かな環境、わからないことが多く、ご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願い致します。

4階病棟
岡本　静香

① 大分県
② 4階病棟
③ 旅行、ドライブ、スノーボード
④ 安全、安心を提供し、信頼される看護を目指します。
⑤ 4月から本院より異動して参りました。自然豊かで人の温かい大分が大好きです。地元大分の医療に貢献できるよう、頑張ります。

4階病棟

児嶋　美由記

① 千葉県
② 4階病棟
③ 趣味は、絵をかくことと、1人でいろんなところを歩くことです。これから別府も歩きまわってみたいと思っています。
④ 外科での看護師の仕事をいち早く覚えることが今の目標です。多くの患者さんとふれあい、看護を学ばせていただき、より患者さんに寄り添える看護師になりたいです。目指すは、自立した向日葵ナースです。毎日笑顔で頑張りたいと思います。
⑤ 九州大学病院別府病院に来て、先輩の看護師の皆さんやドクター、他職種の方々からいろいろなことを教えていただき、日々覚えることがたくさんあり充実しています。これから新人看護師として働く私ですが、1年目がここの病院で良かったと思っています。これからまだまだ勉強していくことばかりですが、1歩ずつ成長していけるよう日々努力していきます。よろしくお願い致します。

手術室・中央材料室

岡野　新

① 長崎県
② 手術室・中央材料室
③ 体術。通勤用のホンダ・グロムで、たまにコースを走ること。キャノンデール・カボで、家族とサイクリング
④ 手術室は患者さんや病院において、治療や経営における重要な部署です。手術室看護師は師長をはじめ4名と少人数ですが、病棟の応援勤務者と共にチーム一丸となり最良の手術看護を提供したいです。
⑤ 本院の手術室より異動してきました。異動して間もないですが、みなさまの、笑顔・あいさつなどの関わりが、とても素晴らしい!!です。まだ不慣れでニ律背反です。右往左往しております。ご指導よろしくお願いいたします。

技　師　①卒業大学名、卒業年度、出身大学医局名　②専門分野　③所属（資格）　④コメント　⑤趣味等、自己PR

看護師　①出身県　②所属病棟　③趣味・特技等　④自分の目標・目指している看護　⑤この病院の良いところ、コメント等

第９回「おんけん症例検討会」を開催しました。

第9回おんけん症例検討会を、ホテル白菊にて2月16日（月）に開催いたしました。

今回の前半は、内科からの一般講演で、①「関節エコーを用いたリウマチ性多発筋痛症の診療」（前川真貴子医師）、②「心原性失神患者への植え込み型ループレコーダーの有用性～脂質代謝異常の管理も含めて～」（樋口義洋医師）、③「重症急性膵炎の一例」（有田好之医師）の講演後、フロアーから別府中央病院の田村洋一医師より「九州大学病院別府病院に電話をしかけた2症例」の講演を頂きました。ますます別府の地域医療連携の緊密化がはかれる会となってきているのを実感しました。

後半の特別講演では、「肝細胞がんに対する血管内治療最前線」と題して、放射線科の平川雅和医師から、昨年の4月に日本医学放射線学会総会にて優秀発表賞をいただいた治療についての講演が行われました。今回は、院外から予想を上回る先生方の参加があり、終了後の情報交換会でも密な交流がはかられたものと思います。次回は第10回という節目の開催となります。これからもこの会を別府のより良い医療に還元しうるよう、また先生方の有意義な勉強会となるよう努力していきます。平成27年5月25日月曜日の開催を予定しておりますので、多くの先生方に参加していただきますようお願い致します。

病院の理念・基本方針

理　念　患者さんに満足され、医療人も満足する医療の提供ができる病院を目指します。

基本方針
◆地域医療との連携及び地域医療への貢献の推進　◆プライマリ・ケア診療の充実　◆全人的医療が可能な医療人の養成
◆専門医療の高度化を目指した医学研究の推進　◆国際化の推進　◆生活の質が向上できる医療の提供

患者さんの権利と責務

私どもは患者さんの権利を守り、病院の理念に基づいた、公平で良質な医療を提供することを目指します。

九州大学病院別府病院　外来診療案内

（平成27年5月1日現在）

科名	診療区分	月	火	水	木	金
内科	リウマチ膠原病 骨粗しょう症	堀内孝彦 木本泰孝	堀内孝彦 前川真貴子 塩沢俊一	木本泰孝 柏戸佑介 塩沢俊一	病棟回診日	堀内孝彦 木本泰孝 前川真貴子
	糖尿病	――	前川真貴子	――		前川真貴子
	血液病	――	伊藤能清	伊藤能清		伊藤能清
	腫瘍性疾患	田村真吾	田村真吾	――		――
	消化器・膵疾患	瀧澤延喜	田村真吾	――		瀧澤延喜
	循環器・呼吸器	樋口義洋 小柳雅孔	樋口義洋 （新患のみ）	樋口義洋	小柳雅孔 （第2･4：予約のみ）	小柳雅孔
	老年病	前田豊樹	前田豊樹	前田豊樹	前田豊樹	――
	睡眠時無呼吸外来	小柳雅孔	樋口義洋	樋口義洋	小柳雅孔	小柳雅孔
	禁煙外来（全予約制）	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
外科	一般 消化器 肛門	三森功士 江口英利 伊藤修平	手術日	三森功士 伊藤修平 井口友宏	手術日	三森功士 江口英利 井口友宏
	肝・胆・膵	江口英利		井口友宏		江口英利 井口友宏
	乳腺	三森功士 （増田隆明） 新田吉陽		三森功士 （新田吉陽） 増田隆明		三森功士 （増田隆明） 新田吉陽
	セカンドオピニオン	――		要予約（第1,3） 午後3:00～		――
麻酔科	疼痛外来（全予約制）	手術日	手術日	大庭由宇吾 （5/20～）	大庭由宇吾 （～5/14）	手術日
整形外科	脊椎外科 （全予約制）	手術日	土井俊郎 東野修 樽角清志 大野瑛明	手術日	土井俊郎 東野修 樽角清志	手術日
放射線科	放射線治療	寺嶋広太郎	寺嶋広太郎	――	寺嶋広太郎	――
	放射線画像診断	平川雅和	坂本勝美	平川雅和	平川雅和	平川雅和
共通 （内科・外科・放射線科）	上部消化器内視鏡	江口／齋藤	坂本勝美	坂本勝美	坂本勝美	瀧澤／田村
	下部消化器内視鏡	坂本／齋藤	坂本勝美	坂本勝美	坂本勝美	瀧澤／田村
	EMR/ESD	坂本／瀧澤	坂本勝美	坂本勝美	坂本勝美	坂本／瀧澤
	ERCP	――	――	――	――	――

※担当医は変更となる場合がありますのでご了承ください。

初診・再診の受付時間 8:30～12:00

・整形(火･木)ー完全予約制：地域医療連携室へ要Tel
・麻酔(水･木)ー完全予約制：地域医療連携室へ要Tel
※麻酔科：5/20～診察日を木曜から水曜日に変更します。

・放射線治療(月･火･木)ー初診 8:30～11:00

※但し土日、祝祭日は休診（急患は除く）代表電話：0977-27-1600、地域医療連携室：フリーダイヤル：0120-272-518、直通：0977-27-2055

地域医療連携室より 問合せ先ご案内

◆CT・MR・内視鏡検査のご依頼

放射線科受付 0977-27-1722（直通）

・検査依頼は、電話にて受け付けております。依頼検査優先時間帯を設けています。
・結果は、CDデータ、報告書とともに、ご依頼いただきました先生方へ迅速にお返事いたします。

◆放射線治療のご依頼

地域医療連携室 0120-272-518（専用）
0977-27-2055

・乳癌、食道癌、肺癌、前立腺癌、悪性リンパ腫、癌性疼痛に対する緩和治療、その他の悪性腫瘍についてはご相談ください。
・放射線治療の診療は、事前に連絡をいただければ、待ち時間が少なくなるよう配慮させていただきます。

その他、外来・入院に関するお問い合わせ

月～金　8:30～17:00　0120-272-518（専用）
TEL：0977-27-2055（直通）　FAX：0977-27-3008（24時間受信可）

九大別府病院だより Vol.13

九州大学病院別府病院
Kyushu University Beppu Hospital
〒874-0838　別府市大字鶴見字鶴見原 4546 番地
代表　TEL 0977-27-1600
URL　http://www.beppu.hosp.kyushu-u.ac.jp/

表紙の写真：2015.3.23～4.9　初めての試みとして、病院内の桜のライトアップを行いました。